

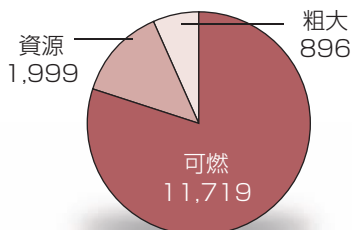
環境インフォメーション



可燃ごみの減量にご協力をお願いします

皆さんは、本市全体でどれだけのゴミが出されたか知っていますか？平成27年度に出されたゴミの量を紹介します。

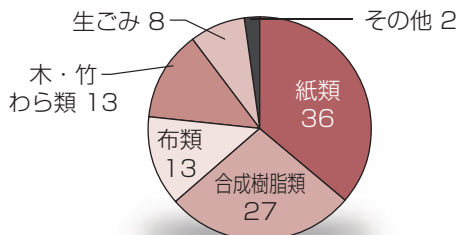
平成27年度ゴミ排出量（単位：トン）



ゴミの総量（約14,614トン）のうち、**可燃ゴミが約80%**を占めています。

参考：平成27年度 1人当たりのごみの年間排出量⇒約 333kg

可燃ゴミの構成（単位：%）



構成は、**紙類が一番多く全体の約36%、生ゴミが約8%**を占めていて、この2つで可燃ゴミの約半分になります。家庭での出し方を工夫するだけで、可燃ゴミの量を削減することができます。

1. 紙類

皆さんの家庭から出される可燃ゴミに含まれる紙の多くは、“雑がみ”といわれる紙です。これらは、紙類の日に出すことでリサイクルができます。

雑がみとは？



菓子箱等



包装紙



衣類などについていたタグ



トイレットペーパー等の芯

※はがき、料金明細など個人情報を含むものについては可燃ゴミとして出しても構いません。

雑誌の正しい出し方



○雑誌を分別し、紙袋に入れるか雑誌類にはさみます。



○雑誌が出ないようヒモでしばります。



○紙の収集日に集積所へ出します。

2. 生ゴミ



「ひとしぼり」の習慣を

生ゴミの約70%以上が水分です。ゴミを出す前に「ぎゅっとひとしぼり」減量効果は絶大です。

生ゴミ処理機等の有効活用

生ゴミ処理機等を利用することで、生ゴミを減らすことができるだけでなく、堆肥化し肥料として利用することができます。

紙類と生ゴミは、ちょっとしたひと手間でゴミの量を減らすことができます。皆さんのご協力をお願いします。

■問い合わせ■

・環境課 環境推進グループ ☎52-1111（内線123）

・各総合支所 市民福祉課

山方 ☎57-2121

美和 ☎58-2111

緒川 ☎56-2111

御前山 ☎55-2111